

ふくは〜うちっ！ 神崎町の節分祭・豆まきを大紹介！

2月3日、神崎神社で節分祭が、神崎・米沢の両保育所では豆まきが行われました。また、2月9日には米沢小学校でも豆まきが行われました。

神崎神社の節分祭には、年男や氏子代表が福豆を投げ、会場には多くの人が訪れました。保育所の豆まきでは、小さい子たちが鬼に怖がりながらも「鬼は外！」の掛け声で元気に豆を投げ、見事鬼を退治しました。また米沢小学校では、琴喜代美関が豆をまき、例年にない盛り上がりを見せました。

節分祭の様子（神崎神社）



元気な子ども達が見事鬼を撃退！（神崎保育所）

琴喜代美関が登場（米沢小）



鬼を撃退した後、福拾いでお菓子をもらう子どもたち（米沢保育所）

シドニー、アテネ五輪に出場した村田さんの講話



日体大の人気メニュー「カツカレー」の昼食



小学生が日体大を見学

町内2校の小学6年生48名が日本体育大学（東京都世田谷区）を訪問し、充実した体育施設の見学や元オリンピック選手の講話など、日体大ならではの大学活動を体験しました。

今回の取組は、昨年7月に町と日体大が締結した「体育・スポーツ振興に関する協定」に基づき行った交流事業です。大学を訪れた小学生達は、学生食堂で大学生達と同じメニューの昼食を食べました。その後、新体操の元オリンピック選手の村田由香里さんの講話を聞きました。村田さんのお話では、1つのことを継続して行うことの大切さや自分で考えて実行することの重要性を学びました。

限られた時間の中ではありましたが、普段体験することのできない大学生活を目の当たりにした小学生達には貴重な経験になりました。町では今後も中学生や一般の方も含めて交流事業を実施していく予定です。